

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書			
		令和〇〇年 〇月〇〇日	
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;"> <p>久留米市長 殿</p> </div> <div style="width: 60%;"> <p style="text-align: center;">提出者</p> <p>住所 福岡県福岡市〇〇町1</p> <p>氏名 株式会社〇△建設</p> <p>代表取締役 久留米 太郎</p> <p>(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)</p> <p>電話番号 0942-00-0000</p> </div> </div> <div style="position: absolute; top: 20px; right: 20px; border: 1px solid black; padding: 5px; color: red; font-weight: bold;"> 印影等は押さない ください。 </div> <div style="position: absolute; top: 280px; left: 20px; border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px;"> 計画書の作成単位である支 店等の代表者でも可です。 </div> <p style="margin-top: 20px;">廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和〇〇年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。</p>			
事業場の名称	株式会社〇△建設 久留米支店		
事業場の所在地	福岡県久留米市□□町123-4		
事業の種類	建設業—総合工事業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和〇〇年4月1日～令和〇〇年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
	項目	目標値	項目
	排出量	2,500 t	全処理委託量
	自ら再生利用を行う	t	優良認定処理業者への 処理委託量
	産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量
			認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量
※事務処理欄			

建設業等の場合、提出者欄記載の本社等ではなく、実際に排出している事業場又は支店等の住所を記載してください。

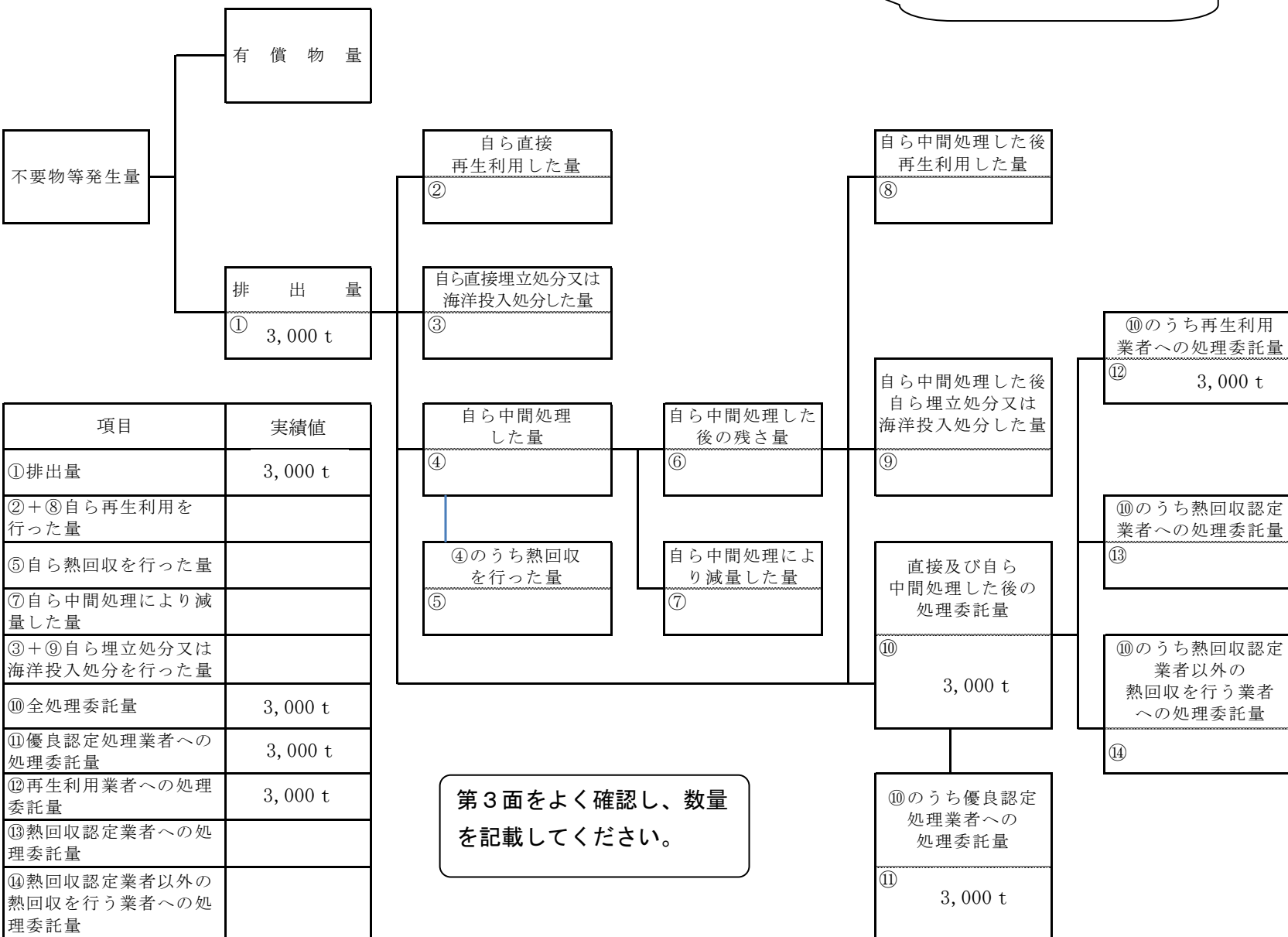
日本標準産業分類上の業種(大分類、中分類)を記載してください。

目標値は、前年度に提出した産業廃棄物処理計画書に記載した目標値を記入してください。

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: がれき類)

廃棄物の種類ごとに1枚ずつ作成してください。



(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。